

県民の友

8

No.1044
令和7年
[2025]
月号



未来を描く！



持続可能な

G
X
で

県政最前線

©スペースワン



県で今後発展させたい6つの産業のイメージ（詳しくは2・3ページで紹介）

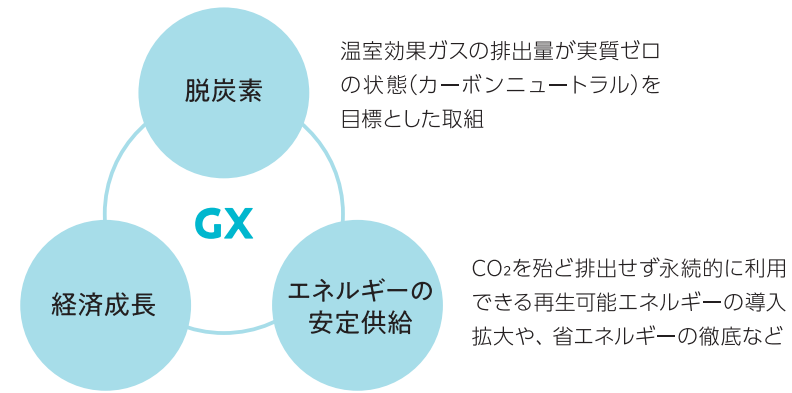
GXで 持続可能な 未来を描く！

せいちょうさんぎょうすいしんか

成長産業推進課 ☎073-441-2354
FAX073-432-0180

問

だつたんそせいさくか
脱炭素政策課 ☎073-441-2674
FAX073-433-3590

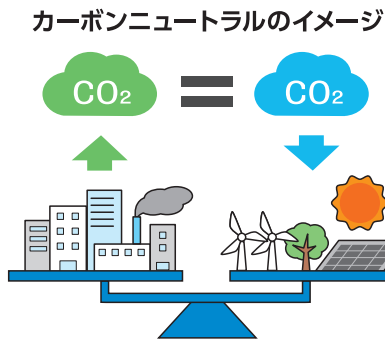


深刻化する地球温暖化への対応策として、「GX(グリーン・トランスフォーメーション)」が世界的に注目されています。GXは、化石燃料に依存した経済や社会の構造を脱炭素社会へ移行させるとともに、エネルギーの安定供給や経済成長を同時にめざす取組のことで、今後その実現に向けてさまざまな分野で大規模な投資が進むことが見込まれています。

県では、この状況を成長のチャンスととらえ、GXの取組を進めることで、将来にわたって県民の皆さんが安心して暮らし続けられる持続可能な社会の構築をめざしています。

なぜ今、GXが必要？

地球温暖化を抑制するため、日本を含め多くの国・地域が「2050年までのカーボンニュートラル実現」をめざしています。カーボンニュートラルとは、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量と森林等による吸収量を同じにすること。私たちの生活の主なエネルギー源となっている石油や石炭などの化石燃料は、消費される際に温室効果ガスの二酸化炭素(CO₂)を大量に排出するため、化石燃料中心の社会からクリーンなエネルギー中心の社会への転換が必要となります。



加えて、私たちの今ある暮らしを守り、より豊かなものにしていくためには、経済成長も不可欠です。GXは、脱炭素に向けた活動を通して新たな市場や産業を創出することで、これまで困難と言われていた「環境対策と経済成長の両立」を図る重要な取組なのです。

世界中でGXや脱炭素化をめざす取組が始動し、社会・産業構造の転換期

和歌山県でも新しいビジネスや雇用を生むチャンス！

このチャンスに適切に対応していかないと、県が発展

このまま手を打たないと、県経済が伸び悩むだけでなく、地球温暖化が進んで異常気象や災害が発生しやすくなったり、食料不足等が発生したりすると予想されています。私たちの暮らしにも大きな影響が及ぶのです。



GXで実現したい未来の姿

県内企業の脱炭素化や今後高い成長が期待される産業の誘致が進み、「脱炭素社会の根幹を支える産業」が集積

就職先や働き方の選択肢が増え、人々が暮らしやすい・働きやすい環境が整う

将来世代が住みたい・働きたいと思えるような、誇りと希望をもてるまち、選ばれるまちとなる

「脱炭素社会の根幹を支える産業」とは

将来の和歌山を担う中心的な産業で、和歌山の地域特性と親和性のある次の産業を想定

カーボンリサイクル燃料／蓄電池／次世代自動車／洋上風力発電／木質バイオマスの利活用／宇宙産業

木質バイオマス (木材由来の再生可能資源)

森林資源が豊富にあり、木材の調達や森林クレジット※の創出が可能
※適切な森林管理で生じるCO₂の吸収量を、売買可能な「クレジット」として国が認証する制度

カーボンリサイクル燃料 (CO₂から生成される燃料)

県内でSAF※製造の検討が進展中
※持続可能な航空燃料

次世代自動車 (電気自動車・燃料電池車など)

紀北地域を中心に、自動車の部品等を生産する関連工場が集積

既存企業や人々の生活が 脱炭素化

宇宙産業

県内にロケット発射場があり、関連機器の製造や衛星データを使ったビジネスの創出が見込める

洋上風力発電

県周辺海域は近畿随一の洋上風力発電に適した風況

蓄電池

大手蓄電池メーカーが県内での製造に向け大規模投資を実施/製造に必要な産業が県内産業と調和

太陽光発電設備

◀次のページから、この姿の実現に向けた施策を紹介します



県が進めるGX ①

県内企業の成長を促進

けんないきぎょう

せいちょう

そくしん

GXは企業の価値向上や競争力強化にもつながることから、事業規模にかかわらず全ての企業でGXに取り組むことが重要です。県の経済や雇用を支える企業が持続的に成長していけるよう、県内企業に対し、GXの第一歩となる脱炭素経営の導入を進めています。

脱炭素経営の計画策定を支援



脱炭素経営には、「①経営方針の検討」「②自社のCO₂排出量の測定」「③CO₂排出量削減の計画策定と実践」の3つのステップが必要です。この3つの取組を促進するため、CO₂排出量の算定・省エネ診断の実施から、CO₂排出量削減目標を盛り込んだ計画等の策定に至るまでに必要となる経費を補助しています。

補助対象経費

CO₂を「見える化」するためのソフトウェア導入費・クラウドサービス利用料・計画策定までの支援機関等によるコンサルティング費用等

補助率

1/2以内(上限100万円)

対象

県内に事業所のある中小企業

募集期間

10月31日(木)17時まで

申請先・問合せ先

県工業技術センター
☎073-477-1271
FAX073-477-2880

脱炭素経営と5つのメリット

脱炭素経営…気候変動対策の視点を織り込んだ企業経営

1 優位性の構築 CO ₂ 排出量の削減を取引先に求める企業に対する訴求力が向上	2 光熱費・燃料費の低減 非効率な作業や設備の更新を行うことでエネルギーコストを削減	3 知名度・認知度の向上 取組やその成果のメディア掲載等を通して知名度・認知度が向上
4 社員のモチベーション・人材獲得力向上 社員が自社の取組に誇りを持ち、働く意欲が向上/環境問題に関心の高い求職者が集まる	5 好条件での資金調達 脱炭素経営を進める企業に対する融資条件の優遇措置等が増加	



県が進めるGX ②

GXビジネスを生み出す

うだ

GX実現に向け、国は、GX関連産業に対し、今後10年間で国や民間企業を合わせて150兆円超の投資を行うことを目標に掲げています。この大規模な投資を和歌山に呼び込むことができれば、本県のさらなる発展が期待できることから、大きなチャンス逃さないための新たなプロジェクトを開始しています。

新プロジェクト

「G³Drive(ジーキューブ・ドライブ)」始動!

GX関連産業を県内に集積させることをめざし、新たなGXビジネス(GXに伴う新たな市場や産業)の創出や企業の脱炭素経営の実現を図ります。

G³=GREEN(グリーン)×GROWTH(グロス)×GURUMI(グルミ)
「環境というテーマや事業領域で地域一体となって事業成長につなげていく」という県独自のコンセプト

G³Driveの取組①

GXのビジネスモデルを創出

企業のGX関連産業への参入・事業転換を促進するため、広く県内企業を対象とした学びの場を提供します。さらに、意欲のある企業に対し、ビジネスモデルの構築や実証に向けた専門家の伴走支援を実施します。

キックオフイベント



全体支援(年4回)

対象:業種にかかわらず、GXビジネスや脱炭素経営の基本、メリットなどを知りたい企業
内容:GXの基礎などを幅広く学び、自社の適応可能性を探るためのセミナーを開催

業種別支援(約6か月)

対象:県の特徴のある業種(3業種程度)
内容:業界や産地としてのGXビジネスの参入機会や今後展開すべき事業領域を知るためのセミナー、勉強会、ワークショップを開催

個別支援(約6か月)

対象:業種にかかわらず、具体的な取組を進めたい意欲ある企業
内容:GXビジネスにつながる製品・サービスの技術開発や出口戦略の検討をサポートする伴走支援を実施



県内企業のGX推進へ向けた取組を加速

事業者の皆さんへ

GXポータルサイトができました

各企業でのGX推進に役立つ情報をまとめています。ぜひご利用ください。



サイト内容

- ・各種情報提供
GXや脱炭素経営の基礎知識、支援制度、セミナー等の案内
- ・県内企業の先行事例紹介
各社の取組をインタビュー形式で掲載
- ・脱炭素経営相談の予約受付
相談内容や業種・規模に応じたオーダーメイド型の支援を提供

G³Driveの取組② GX関連産業のポテンシャルを調査

蓄電池や洋上風力をはじめとした、県と親和性の高いGX関連産業の発展可能性を調査します。他の地域と比較したときの県の優位点や、県内企業の参入可能性、誘致候補企業の洗い出しを行うことで、今後の課題や取組の方向性を探ります。



提供:パナソニック エナジー(株)



洋上風力発電設備(長崎県五島市)

脱炭素経営で取引先の信頼を得る

株式会社宮本工業 経営管理本部
ISO推進部長 兼 業務課長

竹谷 充博さん



当社はプレカット(建築用木材を施工しやすい形状に加工すること)を主な事業とした企業です。国内外や取引先企業の脱炭素化の動きを受け、「今、脱炭素経営を始めれば、取引先からの評価につながる」と感じ、脱炭素経営に乗り出しました。具体的には、県の補助金を活用し、専門家協力のもと、CO₂の排出量の測定、削減目標の設定、削減計画の策定を行いました。当社の目標は、2030年度までにCO₂排出量を2022年度比で33%削減すること、その達成に向けて工場機械のブレーカーをこまめに切る、オフィスの消灯時間やエアコンの温度設定を見直すなどの取組を実践しています。それぞれは小さな取組ですが、社員一人一人が意識を持つて行動を積み重ねることが大きな成果を生むと思っています。その他、工場から出る端材を畜産業やバイオマス発電に使う資源として専門業者に提供したり、会社の使用電力の一部に再生可能エネルギーを取り入れたりもしています。先んじて脱炭素経営を始めたことで、実際に取引先の方からも評価の声を頂いています。

身近なことからやってみよう

生活の中でできる脱炭素アクション

出典：和歌山県環境ポータルサイト

県の環境キャラクター
「だったん」

家にいる時

- ☐ 間隔を開けずに入浴
年間で6,190円節約&85.7kgのCO₂削減
- ☐ エアコン(冷房)の設定温度を1℃上げる
年間で940円節約&14.8kgのCO₂削減
- ☐ トイレを使わないときはフタを閉める
年間で1,080円節約&17.0kgのCO₂削減
- ☐ 冷蔵庫にものを詰め込みすぎない
年間で1,360円節約&21.4kgのCO₂削減



移動する時

- ☐ 5km未満の通勤は自転車・徒歩に
年間で11,782円節約&161.6kgのCO₂削減
- ☐ 運転時は急な加速・減速を少なく
年間で4,190円節約&68.0kgのCO₂削減



その他

- ☐ 脱炭素型の製品・サービスを選択する
(例：簡易包装の商品や詰め替え製品の購入)
年間で19.2kgのCO₂削減

注目ポイント

各家庭での脱炭素アクションを促進するため、脱炭素型の商品の購入に対してポイントを付与する事業を今年10月(予定)から開始します！

製品例：地元で生産・製造された商品、洗剤やシャンプー等の詰め替え商品など
※対象商品には脱炭素への貢献度を示したラベルを掲示



詳しくはこちら

和歌山県環境ポータルサイトでその他の脱炭素アクションや環境問題のことを分かりやすく学べます



捨てずにリサイクル！使用済みの食用油

県では、使用済み食用油をCO₂削減効果の高い燃料等に利活用する仕組みの構築をめざし、家庭から出る使用済み食用油を回収する実証事業を行っています。(2026年3月まで実施予定)

今年6月から運用を変更し、事前登録等の手続きが不要となり、どなたでも油の回収にご協力いただけます。皆さまのご協力をお願いします。

回収対象：サラダ油や菜種油などの植物性食用油(賞味期限切れでも可)

回収方法：ペットボトル(容量不問)または専用ボトルに油を入れ、回収拠点に持参
※専用ボトルは在庫限りで配布終了

回収拠点：県庁、市役所(和歌山・海南・有田)、食料品店、リサイクルステーション、熊野白浜リゾート空港など

※専用の回収ボックスを設置またはサービスカウンターで受付

これまでの回収実績：累計10,940リットル
(2024年7月～2025年5月)

回収拠点の一覧など
詳しくはこちら



▲専用回収ボックス
(例：熊野白浜リゾート空港)



みんなが進めるGX

GXを成功に導き、将来ありたい県の姿を実現させるには、県や事業者に加えて県民の皆さんの力も欠かせません。一人一人の小さな行動の積み重ねが大切です。県では、皆さんの意識を高めるための啓発や支援に取り組んでいます。私たちや将来世代が生きる未来のために、皆さんもできることから挑戦してみませんか。

再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入を促進

問 脱炭素政策課 ☎073-441-2674
FAX 073-433-3590

脱炭素化を図るため、家庭や事業所への再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入を支援しています。

太陽光発電設備・蓄電池等の導入費用を補助

補助メニュー	補助額(上限あり)	
	個人向け	事業者向け
太陽光発電設備	7万円/kW	5万円/kW
蓄電池	対象経費の1/3	
コージェネレーションシステム	対象経費の1/2	—
高効率の空調機器・照明機器・給湯機器	—	各機器、対象経費の1/2

※太陽光発電設備と蓄電池は同時設置が必要

補助金申請期間

- 個人向け太陽光発電設備・蓄電池
8月18日(月)10時～10月17日(金)17時(予定)
 - その他メニュー 受付中～10月31日(金)17時
- ※いずれも先着順で受付



詳しくはこちら

共同購入でお得に導入

県と協定を結んだ事業者が、太陽光パネルや蓄電池の購入希望者を集めて一括発注することで、市場価格より安価に製品を購入する共同購入事業を実施しています。

割引率の目安

太陽光パネル▼15.9% OFF
太陽光パネル+蓄電池▼23.2% OFF
蓄電池▼23.9% OFF

※実際の割引率は太陽光パネルや蓄電池の設置容量によって変動

参加登録期間

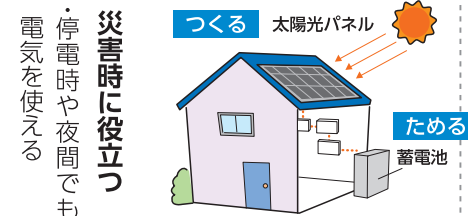
8月27日(水)まで



詳しくはこちら

太陽光発電設備・蓄電池の同時設置メリット

光熱費を節約できる
・発電した電気を蓄電池・使用することで電気代の削減になる
・余った電気を売却すれば売電収入も得られる



災害時に役立つ
・停電時や夜間でも電気を使える

県の施設も環境への配慮を進めています

南紀はまゆう支援学校



年間で約140万円の節約&約160tのCO₂削減

初期費用やメンテナンス費用が不要のPPA方式※で、県有施設への太陽光発電設備導入を進めています。この取組の第一弾として、南紀はまゆう支援学校に太陽光パネルを設置しました。

※事業者が公共施設の屋根や公有地などに発電設備を設置・所有・管理し、自治体は使用量に応じた電気料金を事業者を支払う仕組み

環境衛生研究センター



今年4月に完成した新庁舎に紀州材を多く利用

木材を建築物等に利用することで、木材に含まれる炭素が長期間固定され、CO₂として大気中に放出されることを防ぐとともに、森林の伐採・利用・再植林といったサイクルが促され、森林のCO₂吸収作用が向上します。



自然の中で心はぐくむ
 体験がいっぱい
 せいしょうねん




きほく
 せいしょうねん
 いえ

紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
 ☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

あき
 せいしょうねん
 いえ

秋キャンプ

あき しぜん あそ
 ～秋の自然で遊ぼう～

時:9月20日(土)～21日(日)1泊2日
 対・定:小学4～6年生 30人 **先着順**
 費:5,000円/人
 申:8月1日～9月6日

しらさき
 せいしょうねん
 いえ

白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
 ☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

りく
 い
 ものさが

陸の生き物探し

時:10月4日(土)13:00～15:00
 対・定:4歳以上 8家族 **抽選**
 費:800円/人+500円/家族
 申:8月5日～9月5日

しらさき
 つ
 きょうしつ

白崎釣り教室

時:10月11日(土)10:00～16:00
 対・定:4歳以上 10家族 **抽選**
 費:800円/人+3,000円/家族
 申:8月11日～9月12日

しのおみさき
 せいしょうねん
 いえ

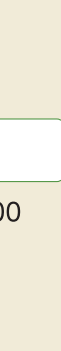
潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
 ☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

ひがえ
 かぞく
 きょうしつ

日帰り！家族で シュノーケリング教室

時:8月31日(日)9:00～15:45
 対:小学4年生以上の家族
 定:16人 **先着順**
 費:3,500～
 4,000円/人
 申:8月3～13日



※申し込み方法など詳しくは施設へ
お問い合わせください。

○○青少年の家
 

びょうどうすいしん

ジェンダー平等推進センターから

①「りいぶる」語り合い広場「ジェンダーに出会って生きやすくなった!」

時:8月30日(土) 13:30～15:30

場:ビッグ愛(和歌山市)

定:30人 先着順

②「りいぶる」語り合い広場「男性の“生きづらさ”とその向き合い方～男性相談窓口から～」

時:9月6日(土) 13:30～15:30

場:打田生涯学習センター(紀の川市)

定:30人 先着順

③「絵本の読み聞かせ講座」～絵本っていいな・読み聞かせを楽しもう!～

時:9月18日(木) 10:00～12:00

場:ビッグ愛(和歌山市)

対・定:子育てに関わる方 15人 先着順

①～③共通

申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、来所で住所、氏名、電話番号、こどもの生年月日(③のみ)を①8月19日②8月26日③9月7日までに**県ジェンダー平等推進センター**

〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階

☎073-435-5245 FAX073-435-5247

✉ libre@sirius.ocn.jp

※一時保育は要予約

おとな

大人のオープンカンパニー

県内企業見学バスツアーを開催

時・場:8月22日(金)紀北・紀南エリア、23日(土)紀北・紀中エリア

※行程等はWEBサイトを要確認

対:高校生の保護者、高校教員

定:各コース20人 先着順

申・問:インターネットで8月12日までに**労働政策課**

☎073-441-2807 FAX073-422-5004



こくさいこうりゅう

国際交流スポーツフェス ～クリケットワークショップ～

イングランド発祥のスポーツ「クリケット」の体験会

時:8月16日(土) 12:30～17:00

場:県立体育館本館(和歌山市)

対・定:小学生以上 22人 先着順

申・問:電話で氏名、年齢を8月15日までに**県立体育館**

☎073-422-4108 FAX073-422-4109



しよく あんぜん おやこきょうしつ
食の安全親子教室
しよくひんこうじよう い
食品工場へ行ってみよう！

時:8月21日(木) 13:30～15:00
場:ハグルマ(株)桃山工場(紀の川市)
対:小学3～6年生とその保護者
定:30人 **[抽選]**
申・問:郵送、FAX、Eメール、インターネットで申込書(申込先、WEBサイトで配布)を8月1～12日に生活衛生課
☎073-441-2634 FAX073-432-1952
✉e0316001@pref.wakayama.lg.jp



申込
フォーム



さいしん いがく いりよう
最新の医学・医療カンファランス

テーマ:尿路結石と入院時の薬の話
時:9月11日(木) 14:00～16:00
場:県立医科大学図書館棟(和歌山市)
定:30人 **[先着順]**
申・問:電話、FAX、Eメールで申込書(WEBサイトで配布)を8月21日までに県立医科大学生涯研修センター
☎073-441-0789
FAX073-441-0713
✉life@wakayama-med.ac.jp
 ※手話通訳・要約筆記は要予約



さけんばんづとりあつかいしゃほあんこうしゅう
危険物取扱者保安講習

時・場:①10月2日(木)・21日(火)、11月6日(木) 県勤労福祉会館プラザホール(和歌山市)②10月7日(火)・9日(木) 有田市文化福祉センター③10月16日(木) 紀南文化会館(田辺市)④10月28日(火) 那智勝浦町体育文化会館
対:危険物製造所などで危険物取扱作業に従事し、原則前回(令和4年度)受講した方
費:5,300円(テキスト代など)
申:持参で申込書(申込先で配布)を8月18～22日に振興局地域づくり課(海草を除く)、問合せ先(協会は簡易書留送付可)
問:県危険物安全協会
〒640-8243和歌山市徒町17和歌山県石油会館1階
☎073-425-3556



きぎょう だんたい む
企業・団体向け
(けんしゅう)
あいサポーター研修

障害の特性を理解し、障害のある方への手助けや配慮ができる「あいサポーター」を養成

時・場:①8月26日(火)県民文化会館(和歌山市)②8月28日(木)情報交流センター Big・U(田辺市)
いずれも14:00～15:30

対:県内企業・団体の研修担当者

定:各40人 (先着順)

申・問:郵送、FAX、Eメール、インターネットで申込書(申込先、WEBサイトで配布)を8月22日までに**障害福祉課**
☎073-441-2530 FAX073-432-5567
✉ e0404001@pref.wakayama.lg.jp

じちいかだいがく いがくぶ せつめいかい
自治医科大学医学部説明会

大学の特色、教育内容、入試概要の説明

時:8月24日(日)14:00～16:00

場:県民文化会館(和歌山市)

対・定:進学希望者、保護者、進路指導教員など 60人 (先着順)

申・問:郵送、FAX、Eメールで申込書(WEBサイトで配布)を8月15日までに**医務課**
☎073-441-2610 FAX073-424-0425
✉ w-doctor@pref.wakayama.lg.jp

しょくひんひょうじこうしゅうかい
食品表示講習会

農産物直売所に出荷する方などに向けた食品表示に関する講習会

時・場:①9月5日(金) 西牟婁振興局(田辺市)②9月12日(金) 那賀振興局(岩出市)③9月18日(木) オンライン
いずれも13:00～15:00

定:①40人②30人③100人 (先着順)

申・問:③のみインターネット①②郵送、FAX、Eメールで申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①8月28日②9月4日③9月10日までに**生活衛生課**
☎073-441-2634 FAX073-432-1952
✉ e0316001@pref.wakayama.lg.jp

8
月号

おしる

各振興局代表電話

海 草 ☎073-432-4111
 健康福祉部 ☎073-482-0600
 建設部 ☎073-488-7876

那 賀 ☎0736-63-0100

伊 都
健康福祉部

有 田
日 高
健康福祉部

時…期日・時間 場…場所・会場 対…文

問…問合せ …Eメール …V

掲載のイベントは、中止や延期になる場合があります

うちゅう
宇宙シンポジウムin串本

イン くしもと

全国的にも希有なロケット発射場を有する串本町で日本を代表する宇宙関係者を招いたシンポジウムを開催

時:8月31日(日) 13:00～16:10

場:メルキュール和歌山串本リゾート&スパ(串本町)、オンライン

定:(会場のみ)300人 先着順

申・問:FAX、インターネットで8月22日までに住所(市町村のみ)、氏名、電話番号、メールアドレスを**成長産業推進課**

☎073-441-2355

申込



FAX073-432-0180 フォーム

ようやくひっき たいけんこうざ
要約筆記体験講座

時:9月12日(金) 13:30～15:30

場:御坊保健所(御坊市)

定:20人 抽選

申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話(FAX)番号、メールアドレスを9月1日までに**県聴覚障害者情報センター**

〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛6階

☎073-421-6311 FAX073-421-6411



w.d.center@watyosyokyo.or.jp

なんちょうしゃ
難聴者サロン・手話教室

しゅわきょうしつ

時:【教室】8月18日【サロン】9月1日
 いずれも月曜13:30～15:00

場・定:ビッグ愛(和歌山市)各20人 先着順

対:県内在住の難聴の方

問:県聴覚障害者情報センター

☎073-421-6311 FAX073-421-6411





県庁・県教育庁

☎073-432-4111 (代表)

郵送: 〒640-8585 ○○課あて (住所不)

☎0736-34-1700

☎0736-42-3210

☎0737-63-4111

☎0738-22-3111

☎0738-22-3481

西牟婁

東牟婁

健康福祉部
串本支所

串本建設部

☎0739-22-1

☎0735-22-8

☎0735-72-0

☎0735-62-0

資格 定…定員 費…費用 申…申込・応募

サイトを検索

ます。詳しくは主催者にお問い合わせください。

もよお

催し



き

くにぼうさいひと

じゅく

紀の国防災人づくり塾

時: 10月5・26日、11月30日

いずれも日曜

場: 県勤労福祉会館 プラザホープ (和歌山市)

対・定: 県内在住、在勤、在学の16歳以上で全講義出席可能な方 150人 [抽選](#)

申・問: 郵送、FAX、インターネットで申込書 (WEBサイト等で配布) を8月12～22日に防災企画課

☎073-441-2271

FAX073-422-7652

申込
フォーム



※手話通訳・要約筆記は要予約

ほいく

ふくしよくおうえん

保育のおしごと復職応援セミナー

時: 9月12日 (金) 10:30～16:00 ①ビッグ愛 (和歌山市)、②田辺市民総合センター (②はサテライト会場として①の様子をライブ配信)

対: 保育士の有資格者で保育施設で働いていない方、子育て支援員、放課後児童支援員の有資格者の方

定: ①20人②10人 [先着順](#)

申・問: インターネットです9月5日までに

①県社会福祉協議会 県保育士・保育所支援センター

☎073-435-5211

②田辺市社会福祉協議会 紀南人材バンク

☎0739-26-4918

※一時保育は要予約



こうあつ えきかせきゆ かんけい
高圧・液化石油ガス関係

①高圧ガス製造保安責任者・販売主任者
時:11月9日(日)9:30～
場:和歌山工業高校(和歌山市)
案内配布:問合先、危機管理消防課、振興局地域づくり課(海草除く)
問:高圧ガス保安協会和歌山県試験事務所
〒640-8269和歌山市小松原通1-1-7サンケイビル5階 ☎073-432-1896
※試験区分や費用は受験案内書で要確認
(高圧ガス 製造保安責任者 販売主任者 🔍)
②液化石油ガス設備士
時:【筆記】11月9日(日)9:30～【技能】11月30日(日)10:00～
場:【筆記】県LPガス会館(和歌山市)【技能】県職業能力開発促進センター(和歌山市)
案内配布:県LPガス協会、危機管理消防課
問:県液化石油ガス設備士試験事務所
〒640-8341和歌山市黒田102-1 ☎073-475-4740 FAX073-475-4741
(液化石油ガス設備士試験 🔍)
①②共通
申:郵送、インターネット、持参で8月18日～9月1日(インターネットは9月3日17:00)までに問合先

ちゅうがっこうそつぎょうていどにんてい
中学校卒業程度認定

時:10月16日(木)
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
願書配布:問合先
申:郵送(簡易書留)で8月29日(当日消印有効)までに文部科学省生涯学習推進課
〒100-8959東京都千代田区霞が関3-2-2
問:義務教育課
☎073-441-3662 FAX073-424-8877

じどうふようてあてとう じゆきゆうちゆう かつ
児童扶養手当等を受給中の方へ

①児童扶養手当は8月中に、②特別児童扶養手当は9月11日までにお住まいの市町村へ現況届を提出してください。提出がない場合、手当を受けられなくなりますのでご注意ください。
問:①②市町村、①多様な生き方支援課 ☎073-441-2493 FAX073-441-2501
②障害福祉課 ☎073-441-2514 FAX073-432-5567

きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい
危険物取扱者(第3・4回)

時:【第3回】10月12日【第4回】10月19日 いずれも日曜9:30～
場:和歌山市、橋本市、田辺市(受験票で通知)
費:甲種7,200円、乙種5,300円、丙種4,200円
願書配布:申込先、危機管理消防課、振興局地域づくり課、消防本部
申・問:郵送(簡易書留)、インターネット、持参で9月1～8日(郵送は9月8日消印有効)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階 ☎073-425-3369 FAX073-425-1996
(消防試験研究センター 🔍)

しよくぎょうくねんしどういん
職業訓練指導員

時:9月27日(土)15:00～
場:県勤労福祉会館 プラザホープ(和歌山市)
費:3,100円(手数料)
願書配布:申込先、和歌山・田辺産業技術専門学校、振興局、県職業能力開発協会
申・問:郵送、持参で8月4～22日に労働政策課
☎073-441-2802 FAX073-422-5004



ぎょうせいしよし
行政書士

時:11月9日(日)13:00～16:00
場:ビッグ愛(和歌山市)
費:10,400円(受験手数料)
願書配布:市町村課、振興局総務県民課、県行政書士会
申・問:郵送(指定封筒)、インターネットで8月18日(インターネットは8月25日17:00)までに行政書士試験研究センター ☎03-3263-7700
(行政書士試験 🔍)
※身体機能の障害により受験時に必要な措置を希望する方は要事前相談

読者のお便り募ります

県民の友に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

あ や そうだんかい
空き家相談会・セミナー

空き家に関するなんでも相談会・セミナー
時:8月13日(水)・15日(金)・17日(日)・23日(土)・24日(日)・25日(月)、9月7日(日)
※時間、会場はWEBサイトを要確認
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号、希望日、会場、相談内容を開催日の3営業日前までにわかやま空き家相談窓口 ☎073-498-8484 FAX073-472-5555

しけん
試験

けんしよくいんさいよう
県職員採用

①Ⅱ種
試験区分・採用予定人数:土木1人、農業土木2人
受験資格:平成13年4月2日～平成18年4月1日までに生まれた方
②Ⅲ種
試験区分・採用予定人数:一般事務10人、学校事務15人、警察事務5人、土木4人、農業土木2人、農業2人、林業4人
受験資格:【事務系、農業、林業】平成13年4月2日～平成20年4月1日までに生まれた方
【土木、農業土木】平成16年4月2日～平成20年4月1日までに生まれた方
③資格免許職
試験区分・採用予定人数:作業療法士2人、司書1人
受験資格:区分ごとに異なる
①～③共通
時:9月28日(日)
場:星林高校(和歌山市)、田辺高校(田辺市)、新宮高校(新宮市)
案内配布:申込先、県パスポートセンター、振興局など
申・問:インターネットで8月22日までに県人事委員会事務局 ☎073-441-3763 FAX073-433-4085
※詳しくは試験案内を要確認



そうだん
相談

ぜんこくいつせい じんけんそうだん
全国一斉「こどもの人権相談」
きょうかしゅうかん
強化週間

いじめ、体罰、児童虐待などのこどもをめぐる人権相談対応を強化するため、専用相談電話「こどもの人権110番」(0120-007-110)、「LINE人権相談」および「こどもの人権SOSチャット」について、期間中、受付時間を延長して対応
時:8月27日(水)～9月2日(火) 8:30～19:00(平日)、10:00～17:00(土日)
問:和歌山地方方法務局人権擁護課 ☎073-422-5164 FAX073-425-2705

とう いぞんしょう こべつそうだんかい
ギャンブル等依存症個別相談会

時・場:①8月19日(火)13:00～17:00 ビッグ愛(和歌山市)
②9月10日(水)13:00～17:00橋本保健所(橋本市)
対:ギャンブル等依存症でお悩みの方やそのご家族
申・問:電話、FAXで氏名(匿名可)、電話(FAX)番号を①8月12日②9月3日までに①県精神保健福祉センター ☎073-435-5194 FAX073-435-5193
②橋本保健所 ☎0736-42-5440 FAX0736-42-0886

いじゅうだいそうだんかい
わかやま移住大相談会

移住相談や就職相談など
時・場:8月16日(土)11:00～16:00 紀陽東和歌山ビル(和歌山市)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、メールアドレスをわかやま移住定住支援センター 〒640-8033和歌山市本町1-22 Wajima本町ビル1階 ☎073-422-6110 FAX073-422-6150
✉ wakayamagurashi@wsk.or.jp



しよくぎょうくねんしじゅこうせい
職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:OA事務、WEB、介護など
申・問:ハローワーク(申込期日あり) ※詳しくはWEBサイトを要確認

わかやまだいがく なんきくまの
和歌山大学南紀熊野
じゅこうせい
サテライト受講生

①大学院科目履修生(2科目)
②学部開放授業受講生(3科目)
※科目や費用など詳しくは要問合せ
時:10月～令和8年2月(土曜に開講)
場:情報交流センター Big・U(田辺市)他
対・定:①大卒者または同等以上の学力があると認められる方 各10人(選考)
②18歳以上の方、高校生 各30人(先着順)
申:①郵送②インターネットで申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①8月19～25日②8月20日～9月10日に①和歌山大学学部等支援室経済学部係 〒640-8510和歌山市栄谷930
②和歌山大学南紀熊野サテライト 〒646-0011田辺市新庄町3353-9-102
問:和歌山大学南紀熊野サテライト ☎0739-23-3977 FAX0739-23-3978

じえいかんぼしゅう
自衛官募集

18歳以上33歳未満の方を対象に年間を通じて受付
問:自衛隊和歌山地方協力本部 ☎073-422-5116

もうどうけん かいじょけん ちようどうけん
盲導犬・介助犬・聴導犬の
きゅうふきぼうしや
給付希望者

身体障害者の自立と社会参加を手助けする補助犬を給付
対:視覚障害1級、肢体不自由1級または聴覚障害2級の身体障害者手帳を所持し、所定の要件をすべて満たす方
定:1人(選考)
申:郵送、持参で申込書(申込先、WEBサイトで配布)を8月12～29日に居住地の市町村
問:障害福祉課 ☎073-441-2514 FAX073-432-5567

りこうけいきぎょうけんがく
理工系企業見学バスツアー

理工系への進学・就職を希望する女子中高生を応援するバスツアー
時:8月20日(水)9:00～16:00
場:和歌山大学・(株)サイバーリンクス(和歌山市)
対・定:県内在住の女子中高生(男子中高生、保護者も可) 30人(先着順)
申・問:郵送、FAX、インターネットで申込書(申込先、WEBサイトで配布)を8月13日までに多様な生き方支援課 ☎073-441-2510 申込フォーム FAX073-441-2501

なんきくまの
南紀熊野ジオパークガイド
ようせいこうざ
養成講座

時:9月3日(水)から順次開催
場:南紀熊野ジオパークエリア内 各所およびオンライン
対:認定後に南紀熊野ジオパークガイドとして活動できる方、インターネット環境があり、基本的なパソコン操作ができる方
定:西エリア・南エリアで各5人(先着順)
申・問:インターネットで8月1～20日に南紀熊野ジオパーク推進協議会事務局(南紀熊野ジオパークセンター内) ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191

ぼしゅう
募集

さんそん
「わかやまの山村」
かいが
絵画コンクール

山村の暮らし・風景・出来事や山村のイメージなどの絵を募集
対:県内在学の園児(4歳児～)、小中高生(特別支援学校含む)
規格:四つ切り画用紙
申・問:学校などを通じて郵送、持参で応募票(WEBサイトで配布)を作品裏面に貼り付け、8月1日～9月10日に林業振興課 ☎073-441-2960 FAX073-433-1037



キノピー



元気ある県職員を募集 採用情報はこちら▼



大好きな故郷・和歌山で、大好きな魚や海に関わる仕事がしたい、水産業に貢献したいという思いから、県庁を志しました。

主な業務は魚食の普及や理解の増進、水産物の流通・加工・ブランド化などに関する事で、自分で考えて取り組む場面が多いので、柔軟な発想を持って仕事に臨むような心がけています。

水産職は、仕事を通して自然と多くの知識が身につくので、私のように魚や海が好きな方にはとても向いている職種だと思います！また、仕事で関わる漁師の方から美味しい魚の情報や食べ方を聞くことができ、魚を食べることも好きな私にとってはぴったりの仕事です。業務の中で、小学生等に魚を食べることの意義や食べ方を伝える講座もしているので、「魚は美味しいよ！もっと食べてね！」という思いがこどもたちに伝わったときはとても嬉しいです。

知識や経験を蓄えながら、県の水産業の未来を少しでも良くできるよう、これからも努力を重ねたいと思います。

けんちょう わか ちから 県庁の若い力



的場 颯太
水産振興課 職種：水産職
採用：令和6年度

そう だん まど ぐち 相談窓口

※相談方法は下記  マークに記載しています。

※対面相談をご希望の場合は、事前に各相談窓口へお問い合わせください。

けいさつそうだん 警察相談

☎#9110 / ☎073-432-0110
県警WEBサイト
日時：毎日24時間



とくしゅさぎひがいそうだん 特殊詐欺被害相談

県警生活安全企画課
☎0120-508-878
日時：毎日24時間

あんぜんうんてんそうだん 安全運転相談ダイヤル

県警運転免許課 ☎#8080
日時：平日9:00～16:00

けんみんそうだん こうつうじこそうだん 県民相談/交通事故相談

①県民相談室 ☎073-441-2356
県交通事故相談所 ☎073-441-2359
②西牟婁振興局 ☎0739-26-7903
③東牟婁振興局 ☎0735-21-9611
日時：[対面] 平日9:00～17:00
[電話] 平日9:00～17:30
※②③は不定期
 弁護士相談 [対面のみ]
日時：要問合せ

しょうひせいかつそうだん 消費生活相談

消費者ホットライン ☎188
※お近くの消費生活相談窓口を案内
日時：各窓口で異なる

じどうそうだんしょう ぜんこくきょうつう 児童相談所全国共通ダイヤル

 虐待対応 ☎189
 相談専用 ☎0120-189-783
日時：毎日24時間

にんちしょう 認知症コールセンター

認知症のひとと家族の会和歌山県支部(和歌山市)
☎0120-783-007 FAX073-432-7661
✉kazokuwakayama@yahoo.co.jp
日時：10:00～15:00(日曜除く)
※個別訪問相談にも対応

いりょうてき じ とうしえんそうだん 医療的ケア児等支援相談

県医療的ケア児等支援センター(県庁内)
☎073-435-2030
日時：平日9:00～17:00

いりょうあんぜんそうだん 医療安全相談

医務課(各保健所でも実施)
☎073-441-2611 FAX073-424-0425
日時：平日9:00～12:00、13:00～16:00
 弁護士相談 [対面のみ]
日時：要問合せ

しょうしゅしゃ しょうがいしゃざやくたいとうそうだん 使用者による障害者虐待等相談

県障害者権利擁護センター(県庁内)
☎073-432-5557 FAX073-432-5567
✉e0404002@pref.wakayama.lg.jp
日時：平日9:00～17:45

しょうがいしゃさべつそうだん 障害者差別相談

障害福祉課
☎073-441-2530 FAX073-432-5567
✉e0404001@pref.wakayama.lg.jp
日時：平日9:00～17:45

けんこう そうだん こころの健康相談

県精神保健福祉センター(和歌山市)
 こころの電話 ☎073-435-5192
日時：平日9:30～12:00、13:00～16:00
 自殺防止相談「はあとライン」
☎0570-064-556
日時：毎日24時間

ディーブイそうだん DV相談

DV相談支援センター(和歌山市)
☎073-445-0793
日時：[対面] 平日9:00～17:45
[電話] 9:00～21:30(年末年始除く)

せいぼうりょくひがいそうだん 性暴力被害相談

わかやまmine(マイン)(和歌山市)
☎073-444-0099
日時：[対面] 平日9:00～17:45
[電話] 毎日24時間

じぎょうしょうけい ひきつ そうだん 事業承継・引継ぎ相談

県事業承継・引継ぎ支援センター(和歌山市)
☎073-499-5221 FAX073-499-5224
✉waka-shoukei@crest.ocn.ne.jp
日時：平日9:00～17:30



ししゅんきそうだん 思春期相談

県立こころの医療センター
☎0737-52-3221 FAX0737-52-5571
✉e0501121@pref.wakayama.lg.jp
日時：月・金曜 14:00～16:00

せいしょうねん そうだん 青少年ネットトラブル相談

WEBサイトからチャットで
日時：平日15:00～19:00



じんけんぜんばん どうわもんだいそうだん 人権全般・同和問題相談

①(公財)県人権啓発センター(和歌山市)
☎073-421-7830 FAX073-435-5421
日時：平日9:00～16:00
 弁護士相談 [対面のみ]
☎073-435-5420 FAX073-435-5421
日時：要問合せ
※振興局からのオンライン相談も可
②人権局(各振興局でも実施)
☎073-441-2563 FAX073-433-4540
日時：平日9:00～17:45

わかものそうごうそうだん 若者総合相談

若者サポートステーションWith You
①和歌山市 ☎073-428-0874
②橋本市 ☎0736-32-0874
③田辺市 ☎0739-24-0874
日時：平日10:00～17:00



がいこくじんざいこようそうだん 外国人材雇用相談

WAKAYAMA外国人材雇用
サポートデスク(和歌山市)
☎050-5527-9954
✉mail@wakayama-job-supportdesk.com
日時：平日10:00～17:00



ろうどうそうだん 労働相談

①労働情報センター(和歌山市)
☎073-436-0735
日時：火～金曜16:00～20:00
土・日曜10:00～16:00
(祝日・年末年始除く)
②県労働委員会
 労働委員会委員相談
☎073-441-3781
日時：毎月第1・3水曜13:00～15:00

「きのくに学びの教室」では、和歌山県に住んでいる社会人で、中学校までの学習を学び直したい人や、日本語が不自由で生活に困っている人(児童生徒を含む)を対象に、「基礎英語」「基礎国語」「基礎数学」「基礎英語」「日本語・生活」などの講座を実施しています。橋本市の伊都中央高校、和歌山市のきのくに青雲高校、田辺市の南紀高校、新宮市の新宮高校で、それぞれ講座を実施しています。

受講したい講座を選んで、自分のペースで学ぶことができます。こ

とが、この「きのくに学びの教室」の最大の特徴です。

申し込みや相談については、和歌山県教育委員会ホームページから、各学校に直接お問い合わせください。

人権連載
気づきの
こころの
きのくに学びの教室
人権教育推進課
☎073・441・3719
FAX 073・425・6450
教育を受ける権利は重要な基本的人権の一つであるため、県教育委員会では学び直しや新しい学びの機会を提供しています。



まな きょうしつ
きのくに学びの教室

まいつききんろうとうけいちょうさ 毎月勤労統計調査

各種制度の基礎資料とするため賃金や雇用の変動を毎月調査しています。調査員が事業所を訪問しますので、ご協力をお願いします。

対：和歌山市、海南市、橋本市、御坊市、岩出市、広川町

問：調査統計課

☎073-441-2388 FAX073-441-2386



こじんじぎょうぜい 個人事業税

個人事業税(前期分)の納期限は9月1日(月)ですので期限内に納めてください。納税通知書等に記載のeL-QRを読み取り、ご自宅などからキャッシュレス納付もできます。ぜひご利用ください。

問：各県税事務所



和歌山県PRキャラクター きいちゃんの おすすめ

ワンダフルスポット

きいちゃんがおでかけスポットを紹介！

今月は 古座川町

障害者用駐車場有り 障害者用トイレ有り



古座川の清流を満喫できる夏のおすすめスポット♪

少女峰

清流・古座川を挟んだ対岸に見える大きな岩山。少女峰前の川原では、川遊びやバーベキュー、キャンプなどを行うことができ、夏場は家族連れでにぎわいます。

施設情報

古座川町野瀬
☎0735-70-1275(古座川町観光協会)
※隣接する「月野瀬リバーサイド」の駐車場とトイレを終日利用可



提供:古座川町観光協会

サイクリング

信号のない町内はサイクリングに最適。初心者から上級者まで楽しめるコースが充実しています。レンタサイクルも利用可(2日前までに要予約)。



明神の潜水橋

全国でも珍しい潜水橋。川の増水時には水面下に隠れ、流木などによる橋の倒壊を防ぎます。ノスタルジックな小さな橋は物珍しさもあり、サイクリストや観光客の撮影スポットになっています。



写真映える撮影スポットとして人気♪

施設情報

古座川町明神148(明神郵便局付近)
☎0735-70-1275(古座川町観光協会)
※約400m離れた「みんなの店」の駐車場とトイレを終日利用可



カヌー体験

県内屈指の清流である古座川は、川底まで見通せるほど透明度が高く「クリスタルリバー」と呼ばれています。カヌーは、その古座川の魅力を最大級に堪能できるアクティビティです。

※通行コースなど内容は各事業者にて要確認

古座川 カヌー体験



豊かな自然の中でアクティビティを満喫

道の駅一枚岩 monolith[モノリス]

町内のジビエやゆず、鮎などの特産品を使ったフードメニューをはじめ、屋根のあるピロティでバーベキューの食事を楽しむことができます。他にも特産品の販売やカヌー・チュービングの体験、キャンプ道具レンタルなど町を満喫できる拠点としてさまざまなサービスを展開しています。



建物横にそびえ立つ「一枚岩」は圧巻！



施設情報

古座川町相瀬290-2 ☎0735-78-0244
営業時間:【3月～11月】平日9:30～17:00、土・日・祝8:30～17:00
【12月～2月】平日10:30～17:00、土・日・祝9:30～17:00
定休日:不定休(詳しくはWEBサイトを要確認)



今月の催し

もよお 県立施設

展は展示 イはイベント

＊の施設は入館料が必要(65歳以上、障害者、高校生以下は入館無料)

和歌山ミュージアムコレクション



施設無料開放日のご案内

県立近代美術館・県立博物館:8月3日(日)、9月7日(日)
県立自然博物館:8月27日(水)、9月24日(水)
紀伊風土記の丘:8月1日(金)、9月2日(火)

けんりつ きんだいびじゅつかん 県立近代美術館 ＊ ☎073-436-8690 FAX073-436-1337 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 ①なつやすみの美術館15 美術の歴史と歴史の美術
②和歌山をめぐるローカリズムとモダニズム
いずれも開催中～9月15日(祝)

展 MOMAWコレクション 現代の美術
開催中～令和8年4月5日(日)

けんりつ はくぶつかん 県立博物館 ＊ ☎073-436-8670 FAX073-436-6643 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 くらべてみよう!
ふたりの絵
江戸時代の画家、桑山玉洲と野呂介石の作品を紹介
8月2日(土)～9月23日(祝)



けんりつ しぜん はくぶつかん 県立自然博物館 ＊ ☎073-483-1777 FAX073-483-2721 〒642-0001海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ ゆかし湯の生物観察 9月7日(日) 10:00～13:00
場:ゆかし湯(那智勝浦町)
対・定:小学生以上(小学生は保護者同伴) 20人 抽選
申:～8月17日

しょうぶつこうえんりよつか 植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570 〒649-6211岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜・水曜

8月の花ごよみ ヒマワリ、スイレン、アメリカフヨウ、タイタンビカス、ブルーサルビア、イッサイサルスベリ

イ 水彩画教室 8月10日(日) 9:30～12:00
定・費・申:16人 先着順 1,000円 事前申込

イ バラの手入れ教室 8月24日(日) 9:30～12:00
定:30人 先着順
費・申:300円 事前申込



イ 竹でテント作り体験 8月31日(日) 10:30～13:30
定:4組 先着順
費・申:500円 事前申込



イ スチールパン教室 9月6日(土)・7日(日) 10:00～、11:10～ 各1時間
定・費・申:各回5人 先着順 1,000円 事前申込

きい ふどき おか 紀伊風土記の丘 ＊ ☎073-471-6123 FAX073-471-6120 〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 夏期企画展「高野山麓・山里のしごと」
開催中～9月7日(日)

イ 見つけてみよう! 風土記の昆虫 9月6日(土) 13:30～15:30
対・定・費・申:小学生以上 15人 先着順 100円 8月21日～

イ 古代のゲーム「かりうちで遊ぼう」 9月14日(日) 13:30～15:30
対・定・費・申:小学生以上 20人 先着順 100円 8月29日～

かたおなみこうえん まんようかん けんこうかん 片男波公園万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554 〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ 体験教室「ハーバリウムのメモスタンド作り」 8月10日(日) 11:00～12:00、14:00～15:00
対:小学生以上
定・費:各回10人 先着順 1,500円
申:事前申込



けんりつ としょかん 県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501 〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

イ おはなし会(読み聞かせ・紙芝居) 8月16・23日 14:00～、9月6日 11:00～ いずれも土曜
対:乳幼児とその保護者、絵本に関心のある方

イ みんなでシネマ 8月21日(木) 10:00～、27日(水) 15:00～
定:各回200人 先着順

イ デイタイム・コンサート 9月5日(金) 12:00～12:30
定:200人 先着順

けんりつ きなん としょかん 県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773 〒646-0011田辺市新庄町3353-9 (県立情報交流センター Big・U内)
9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

イ おはなし会(読み聞かせ・紙芝居) 8月17・31日、9月7日 11:00～11:30 いずれも日曜
定:各回33人 先着順

どうぶつ あいご 動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504 〒640-1251紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会 8月14日(木)・23日(土)・31日(日)、9月6日(土)・10日(水)・13日(土)・20日(土)・28日(日) いずれも11:00～
※講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)
※犬・猫の譲渡を受けるには、講習会の受講が必要です。センターでは受講者に常時譲渡を行っています。
※犬の譲渡は狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

県政情報発信中！

SNS



X



LINE



Facebook



Instagram



YouTube

テレビ番組(テレビ和歌山)

きのくに21

毎週日曜9:30・[再]18:00

県民チャンネル

毎週月・火・木・金・土曜21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜20:30

ラジオ番組(和歌山放送)

ラジオでお届け！県政最前線

毎週火曜15:45

県庁だより

毎日11:40・[再]月～金曜18:00

県民の友読者プレゼント！

イタドリ加工品《美山の贅》3点セット (健康茶・ジャムペースト・ドレッシング)

日高川町美山地区の郷土山菜イタドリの加工品詰合せセットです。イタドリの中でも特にポリフェノールの多い若芽などを丁寧に摘み取って材料としています。

「イタドリアレンジ料理BOOK」付。

日高川町生活研究
グループ美山支部
☎080-2532-6140



抽選で3名様にプレゼント！

8月20日(水) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「県民の友読者プレゼント！」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問：広報課

県民の友最新号

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

県民の友 有料広告募集!!

和歌山県内に全戸配布される広報紙で
会社やお店のPRをしませんか？

掲載料：1枠 税込250,000円(13～15ページ) /
税込300,000円(裏表紙)

掲載サイズ：縦6cm×横18.2cm

掲載位置：各ページの最下部 計4枠

問 広報課広報班 ☎073-441-2032 FAX073-423-9500



県ホームページ 有料バナー広告募集!!

月間アクセス数が約20万件的ホームページに
広告を掲載しませんか？

掲載料：1枠 税込30,000円(月額)

掲載サイズ：縦60ピクセル×横150ピクセル

掲載位置：トップページの下部中央 計15枠

問 広報課県民情報班 ☎073-441-2034 FAX073-423-9500



万博通信
vol.12

ばんぱくかいさいちゅう

万博開催中!

和歌山県が万博会場で実施する イベント情報等をお届け！

万博テーマ事業プロデューサー中島さち子氏 との連携イベント

インクルーシブな社会の実現をめざす和歌山県を、世界のこども達の合唱や、多様なメンバーで構成されたダンスチームによるパフォーマンス、アップサイクル*ファッションショーを通じ表現

日時 8月9日(土)

13:00～13:30 合唱 / 18:00～20:30 合唱、ダンス、アップサイクルファッションショー

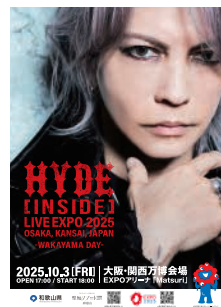
場所 万博会場内メッセ「WASSE」



*アップサイクル…不要になったり捨ててしまうはずだった物に新たな付加価値を与え再利用すること。

和歌山DAY

古来から伝わる和歌山の歴史文化を発信するステージイベント(EXPOホール)やHYDE氏によるスペシャルライブ(EXPOアリーナ)など、極上な和歌山を体験



日時 10月3日(金)

場所 EXPO ホール「シャインハット」10:30 開演
EXPO アリーナ「Matsuri」18:00 開演

問：万博推進課

☎073-441-2703/073-441-2702

FAX073-432-4410



チケットの詳細・
予約はこちら

広報課WEBサイトから「県民の友」のバックナンバーを
ダウンロードできます。

県民の友



総合
評価値 97

・古紙/パルプ配合率 70%
・塗工量 30g/m以下

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。